



第31代赤穂義士娘決定 皆 よろしくお祈りします

第31代赤穂義士娘に写真左から、西口奈見さん(中広)、岡田彩希さん(塩屋)、神代梨沙さん(細野町)の3名が選ばれました。義士娘となった3人には、12月14日の「第112回赤穂義士祭」の忠臣蔵パレードでデビューし、平成28年12月までの1年間、全国各地で行われるキャンペーン等で「赤穂の魅力」をPRしていただきます。(10/12 市役所)



赤穂市健康づくり推進功労者表彰 市民の皆さんが健康で安心して生活できるように

赤穂市の健康相談員、子育て応援隊として永年にわたりご尽力いただいた方々に健康づくり推進功労者として感謝状の贈呈を行いました。健康づくり推進功労者は、健康相談員の久田秀子さん・小林美美子さん・長棟勝代さん、子育て応援隊の頼田眞子さん・坂口妙美さん・大口久子さん・山根寿美子さん・鯛川聡美さんです。(10/7 市長応接室)



RUN伴2015 認知症の人が安心して暮らせるまちを目指して

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指し、認知症の人とともにタスキをつなぐ列島リレー「RUN伴」。北海道北見市を7月4日スタートし、福岡のゴールを目指しているタスキを赤穂から中四国エリアに引き継ぎました。(10/18 赤穂城大手門前)



外部評価委員会評価結果の報告 平成26年度事務事業の外部評価を提出

赤穂市外部評価委員会では、平成26年度事務事業(対象10事業)の外部評価結果を取りまとめ、古瀬委員長、沖副委員長から市長に報告書が提出されました。報告書は、市ホームページで閲覧できます。(10/19 市長室)



市長表敬訪問 全国障害者スポーツ大会出場

第15回全国障害者スポーツ大会「紀の国わかやま大会」(10/24～26和歌山県)のフライングディスク競技に出場する写真左から大河内健一郎さん(大津)、西山毅さん(西有年)、黒川武文(中浜町)。市長を表敬訪問し、全国大会への抱負を述べました。(10/14 市長室)



東日本大震災復興支援ボランティア 赤穂高校定時制生徒21人が気仙沼へ

赤穂高校定時制では、「高校生心のサポートシステム事業」の一環として、東日本大震災被災地である宮城県気仙沼を訪問(10/29～11/1)し、ひょうたん絵付け教室や塩の造形教室などのボランティア活動を行います。赤穂高校定時制の横山昇一さんと吉森千賀さんは児嶋副市長を表敬訪問し、「私たちが持っている元気と笑顔を被災地に届けたい」と意気込みを語りました。気仙沼に届ける赤穂の塩と明石市長のメッセージが書かれたひょうたんを副市長から手渡されました。(10/27 副市長室)



世界最高峰のオーケストラ、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の第一コンサートマスターである榎本大進さんが音楽監督を務めるル・ポン国際音楽祭2015。一流のアーティストによる演奏や関連行事が行われ、聴衆を魅了しました。



- 1 音楽祭リハーサル (10/24 赤穂城跡特設会場)
- 2 音楽祭第2日目 (10/24 赤穂城跡特設会場)
- 3 共同記者会見 (10/21 文化会館)
- 4 音楽祭第1日目 (10/23 文化会館)
- 5 かみや製菓本舗の期間限定ル・ポンケーキ登場
- 6 The 47 Black Cats・徳川エンジェルスオーケストラがお出迎え
- 7 あこうばんのル・ポンバンコーナー
- 8 プリコンサート (10/24 文化会館)
- 9 ロビーコンサート (10/27 文化会館)
- 10 音楽祭第3日目 (10/25 赤穂城跡特設会場)
- 11 ライトアップによるおもてなし
- 12 赤穂市シルバー人材センターの皆さんによる開幕前のボランティア清掃 (10/10 赤穂城跡周辺)
- 13 サイン会 (10/27 文化会館)

